

電子制御工学実験報告書

実験題目 : 信号処理プログラミング
報告者 : 4 年 42 番 鷺尾 優作
提出日 : 2022 年 5 月 20 日
実験日 : 2022 年 4 月 14 日, 4 月 21 日, 4 月 28 日, 5 月 19 日
実験班 :
共同実験者 :

※ 指導教員記入欄

評価項目	配点	一次チェック ． ．	二次チェック ． ．
記載量	20		
図・表・グラフ	20		
見出し, ページ番号, その他体裁	10		
その他の減点	—		
合計	50		

コメント:

1 はじめに

電子制御工学科 4 年前期 (4 年 42 番) の信号処理プログラミング実験の中間結果について報告する。アナログな信号をデジタル処理するにあたり必要な基礎的な信号生成, 解析手法の実装, 応用として Windows 標準の音声ファイルである「wav」のヘッダ解析, プログラムによる作成を行なった。レポートは実験テキストを完全に転記しているわけではないため, 実験の再現には実験テキストが必要である。

2 環境

2.1 コンパイラ

実験に使用したプログラムは以下の環境にてコンパイルをおこなった。最終的にはこのレポート上のプログラムは両環境で動作できることを確認した。

1. Windows11(64bit) + Embarcadero C++ 7.30 for Win32 Copyright (c) 2012-2017 Embarcadero Technologies, Inc.
2. MacOS Monterey(64bit) v12.3.1 + GCC Apple clang version 13.1.6 (clang-1316.0.21.2.3)

参考文献

- [1] 高橋 章、実験テキスト「信号処理プログラミング」、(2022 年) ,
- [2] 高橋 章、Wikipedia「標本化定理」、<https://ja.wikipedia.org/wiki/標本化定理>、(2021 年 12 月 15 日 (水) 12:16)